8 相馬市（そうま し）

コード番号	072095	類型	Ⅰ－1

市章	所在地	〒976－8601 相馬市中村字北町63－3	
	所在地標高	海抜 8.75m	
	TEL	0244－37－2120	FAX 0244－35－4196
	URL	https://www.city.soma.fukushima.jp/	
キャッチフレーズ	民謡と野馬追の里		
市花	花		
市木	木		
市鳥	鳥		
春ーさくら 秋ーききょう 夏ーはまなす	くろまつ	冬ーさざんか	うぐいす

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
市長（6期）	立谷秀清（たちや ひできよ）	令和8年1月18日	985.0千円
副市長	阿部勝弘（あべ かつひろ）	令和11年3月31日	790.0千円
議長	高玉良一（たかだま りょういち）	令和9年11月19日	445.0千円
副議長	門馬優子（もんま ゆうこ）	令和9年11月19日	395.0千円

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	38,630人	5,728人	9,221人	12,594世帯	943世帯	197.79㎢
H22年国調	37,817人	5,187人	9,577人	13,227世帯	1,172世帯	人口密度
H27年国調	38,556人	4,893人	10,736人	15,209世帯	1,602世帯	166人/㎢
R2年国調	34,865人	4,215人	10,792人	13,875世帯	1,658世帯	
R6.1.1住基	32,842人	3,755人	10,775人	14,330世帯	高齢化率	32.81% 県下46位

産業別就業人口(R2年国調)	第1次産業	第2次産業	第3次産業	一人当り分配所得(R3年)
	(8.1%) 1,317人	(33.8%) 5,524人	(58.1%) 9,487人	3,110千円 県下12位

有権者数 R7.3.1	男	13,643人	女	13,874人	計	27,517人

議員	(旧)法定上限	26人	条例定数	18人	衆議院議員選挙区
	現員 18人	任期	令和9年11月19日		第4区

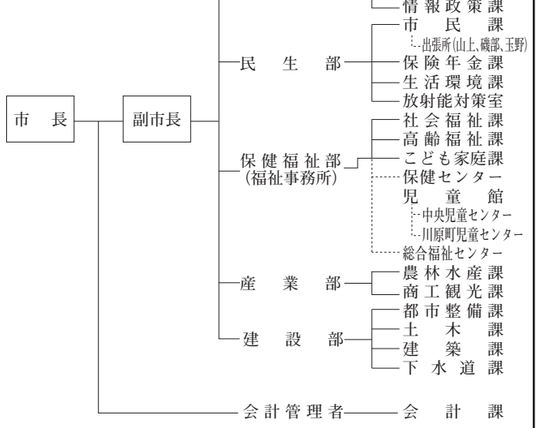
市の沿革

昭29.3.31合併(市制施行)中村町、大野村、飯豊村、八幡村、山上村、玉野村、日立木村、磯部村

総合計画等の策定状況

名称	相馬市総合計画「相馬市マスタープラン2017」	
策定年月日	平成28年12月21日	計画期間 平成29年度から令和8年度まで

組織機構



市の概要

(自然条件)
福島県浜通り地域の北部に位置し、東西28km、南北13kmと細長く、西には阿武隈山系が連なり東は太平洋に臨む。海洋性気候により夏は涼しく、冬の降雪は少ない。年間平均気温は12.7℃と全般的に快適な居住環境にある。

(産業・経済)
農業は稲作を中心に野菜・果樹などの複合経営が展開されている。漁業は震災前の水揚げ水準に増やしていくための拡大操業を行っている。近年はトラフグの漁獲量が増えており、「福とら」とブランド化し誘客に取り組んでいる。工業は相馬港後背地の相馬中核工業団地東地区と内陸部の西工業団地を中心に優良な企業の立地が着実に進んでいる。

(観光・文化)
日本百景のひとつにも数えられる松川浦は県内唯一の潟湖であり、小島が点在する風光明媚な佇まいが日本三景のひとつ、松島に似ていることから「小松島」とも呼ばれている。また、国の重要文化財の相馬中村神社をはじめ、大手門やお堀など、相馬中村藩の城下町の名残が残っている。

(伝統行事・伝統芸能)
国重要無形民俗文化財・相馬野馬追(毎年5月末の土、日、月曜日)、相馬盆踊り大会(8月中旬)、相馬民謡全国大会(10月)、相馬宇多郷神楽舞(6・9月)。

(特産品)
いちご、梨、相馬牛、米、醤油、青のり、タコ、カニ、カレイ、コウナゴ、ツブ貝、ホッキ貝、アンコウ、トラフグ、ドンコ

R7年度重点事業

(震災以外)	○総合行政情報システム事業	212百万円
〃	○学校給食無料化事業	202 〃
〃	○ICT活用教育支援事業	148 〃
〃	○相馬こどもドーム管理運営経費	123 〃
〃	○市営住宅修繕・改修事業	95 〃
〃	○社会資本整備総合交付金事業	77 〃
〃	○保育促進事業	39 〃
〃	○戸籍事務経費	19 〃
〃	○コミュニティ事業	11 〃
〃	○ふるさと納税事業	6 〃
(震災関連)	○原子力災害健康対策事業	27 〃
〃	○被災者支援総合事業	22 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地　過疎　準過疎　山村　豪雪
特豪　農産　特農　原発

一部事務組合等への加入状況

福島県市民交通災害共済組合
相馬地方広域市町村圏組合
相馬地方広域水道企業団
相馬方部衛生組合

職員数

一般行政職員	240人	技能労務職員	22人	条例定数
教育職員	11人	その他	36人 [企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。]	401人

	R3	R4	R5	R6
職員総数	313人	316人	316人	309人

財政(普通会計)

(1) 決算 (千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
R3決算	23,788,048	22,465,385	1,322,663	569,098	▲ 965,029	9,141,376	4,512,138	17,746,180	4,805,820
R4決算	26,825,079	24,633,431	2,191,648	584,818	▲ 544,821	9,413,120	4,231,597	17,356,445	3,746,568
R5決算	24,590,055	23,469,710	1,120,345	1,015,785	1,081,041	11,104,747	5,171,671	16,203,442	3,029,018

(2) 指標（　）は類似団体 (千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率 実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 比率	備考(事業名等)
R3決算	(11,855,237) 10,253,969	(0.38) 0.69	(88.5) 89.9	－	－	(8.9) 11.5	27.4		
R4決算	(11,652,507) 10,195,720	(0.38) 0.67	(92.3) 93.9	－	－	(8.9) 11.4	15.7		
R5決算	(11,757,504) 10,207,170	(0.37) 0.64	(93.0) 95.0	－	－	(9.0) 11.0	－		

(3) 主な歳入（　）は構成比 (千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R3決算	(21.6) 5,127,659	(17.6) 4,176,742	(20.6) 4,899,668	(9.5) 2,254,679	(6.2) 1,472,900	(24.5) 5,856,400	(100.0) 23,788,048
R4決算	(20.0) 5,355,280	(28.2) 7,562,791	(19.2) 5,162,845	(8.6) 2,316,381	(5.2) 1,385,180	(18.8) 5,042,602	(100.0) 26,825,079
R5決算	(21.7) 5,341,171	(20.7) 5,095,425	(21.8) 5,354,020	(6.1) 1,489,931	(3.1) 767,000	(26.6) 6,542,508	(100.0) 24,590,055

(4) 主な歳出（　）は構成比 (千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R3決算	(12.5) 2,801,510	(11.6) 2,600,680	(19.7) 4,419,723	(16.6) 3,732,878	(6.3) 1,420,800	(11.3) 2,530,986	(22.0) 4,958,808	(100.0) 22,465,385
R4決算	(12.3) 3,028,603	(10.2) 2,504,136	(15.7) 3,855,368	(13.5) 3,319,663	(7.4) 1,834,916	(20.1) 4,950,362	(20.9) 5,140,383	(100.0) 24,633,431
R5決算	(12.1) 2,833,189	(9.7) 2,283,767	(11.6) 2,717,920	(14.6) 3,421,024	(8.4) 1,972,648	(22.3) 5,230,157	(21.4) 5,011,005	(100.0) 23,469,710

(5) 税の徴収率 (国民健康保険税除く) (%)

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税
R5決算	98.9	20.0	95.9	98.7	98.9
R4決算	99.0	21.1	95.9	98.8	99.0

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園(認定こども園)	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学	老人ホーム
647,873m	343,954㎡	762戸	8園 (1園) 229人 (229人)	9校 1,730人	4校 899人	－校 －人	2校 925人	－校 －人	－所

公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
9館	40所 7,033㎡	41所 32床	2院 295床	70.5%	73.7%	98.5%	96.6%	53.4%

公営企業(R5決算)　(　)は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支(千円)

(法適用)
公共下水道(　24,201)
農集排(　4,000)

(法非適用)

主な郷土出身者

佐藤玄々(彫刻家、元芸術院会員)、鎌田正(文学博士)、志賀駿男(大相撲元関脇栃東・先代玉ノ井親方)、堀下さゆり(シンガーソングライター)、鈴木尚広(元プロ野球選手)、渡辺祐介(モトクロスライダー)、今野源八郎(経済学博士)、草野俊助(理学博士)、荒中(元日本弁護士連合会会長)

今後の主要課題

(震災以外)
○市民協働による健全な基礎自治体づくり
○安心な子育て環境の整備と心豊かなひとづくり
○地域特性を活かした良質な産業づくり
○地域の文化を守り心豊かに生き抜くひとづくり
○環境を守り安全に暮らせるふるさとづくり
○健やかで安心して暮らせる地域づくり
○着実な社会資本の整備と計画的な維持管理によるまちづくり

(震災関連)
○震災から復興した新たな相馬づくり

(特色ある施策)
○行政経営システム(ISO9001)

(姉妹都市)
千葉県流山市(昭52～)
北海道大樹町(昭58～)
北海道豊頃町(昭58～)
東京都稲城市(平27～)※友好都市

主な立地企業

㈱福装、ソマ㈱、ニダック精密㈱、三星化学工業㈱、㈱アリーナ、成田食品㈱、TACO精機㈱、特殊メタル㈱、㈱デンロコーポレーション、DDPスペシャルティ・プロダクツ・ジャパン㈱、㈱ADEKA、オリエンタルモーター㈱、㈱IHI、相馬共同火力発電㈱、㈱サンエイ海苔、㈱ファイマテック、㈱常磐谷沢製作所、㈱東北三之橋、㈲大橋工業、ハクゾウメディカルテクノス㈱、フジモールド工業㈱、コスモ精機㈱、㈱IHIキャスティングス、㈱IHIジェットサービス、相馬エネルギーパーク合同会社、有明興業マテリアルズ㈱、相馬エネルギーサポート㈱、㈱アイ・テック、キンセイマテック㈱、㈱タケエイ、㈱IHIビジネスサポート